

スケジュールと議論の形式

・メインシンポジウム1

スケジュール

- 9:30-10:25 講義 1 (野地 博行 先生)
- 10:25-10:30 休憩
- 10:30-11:25 講義 2 (内橋 貴之 先生)
- 11:25-11:30 休憩
- 11:30-12:30 パネルディスカッション

先生方の講義後の議論の形式：パネルディスカッション

・分科会A

スケジュール

- 14:00-14:05 分科会の説明
- 14:05-15:00 講義 1 (堀越 正美 先生)
- 15:00-15:05 休憩
- 15:05-16:00 講義 2 (高橋 聡 先生)
- 16:00-16:10 休憩
- 16:10-16:50 パネルディスカッション
- 16:50-17:00 討論のまとめ、講演のお礼、諸連絡

先生方の講義後の議論の形式：パネルディスカッション

以下のテーマについて、各々10分間程度でご意見をお持ちの方に挙手して発言して頂きます。

- ・堀越先生のご講演についてQ&A
- ・高橋先生のご講演についてQ&A
- ・生体物質研究の実験的アプローチ(生命科学的手法や生物物理学手法など様々な実験手法)のBorderをどう乗り越えていくか？
- ・生物物理の若手研究者はこれからどう行動すべきか？

・分科会B

スケジュール

- 14:00-14:10 講義 1-1 (増田 直紀 先生) (ネットワーク科学の基本的なことについて)
- 14:10-15:00 講義 1-2 (増田 直紀 先生) (研究内容について)
- 15:00-15:50 講義 2 (青柳 富誌生 先生) (研究内容について)
- 15:50-16:00 休憩
- 16:00-17:00 パネルディスカッション

先生方の講義後の議論の形式：パネルディスカッション

・メインシンポジウム2

スケジュール

- 9:30- 9:35 分科会の説明
- 9:35-10:30 講義 1 (10分程度の質疑応答含む) (太田 元規 先生)
- 10:30-10:35 休憩
- 10:35-11:30 講義 2 (10分程度の質疑応答含む) (Heafeng Xu 先生)
- 11:30-11:40 休憩
- 11:40-12:20 パネルディスカッション
- 12:20-12:30 議論のまとめ, 講演のお礼, 諸連絡

先生方の講義後の議論の形式：パネルディスカッション

- ・ 予稿に基づき、事前に質問を用意した約2名が前に出て発言して頂きます。(資料持ち込み可)
- ・ Xu先生には英語で質問して頂きます。英語が難しい場合は事前にオーガナイザが補助します。

聴衆と先生が一体になって一つのサイエンス・エンターテインメントを成立させることをコンセプトとし、事前に来れることは、人事を尽くすことです。

Twitterでのリアルタイムの質問も受け付ける予定であり、大目標としては、この講演を聴くことで、研究や進路決定が捗ることです。具体的な目標は以下の通りです。

- ・ 生物学の理論と実用のBorderを越える方法
- ・ 研究とビジネスのBorderを越える方法
- ・ 研究者はこれからどう行動すべきか？

・分科会C

スケジュール

- 14:00-14:55 講義 1 (鈴木 誠 先生)
- 14:55-15:00 休憩
- 15:00-15:55 講義 2 (高木 周 先生)
- 15:55-16:00 休憩
- 16:00-17:00 パネルディスカッション

議論の形式：パネルディスカッション(理論と実験のディスカッション)

1. オーガナイザーが (iPS細胞なりガン細胞なり、細胞医療なりの) あるテーマをその場で提示します。
(予備知識の説明込みで10分程度)
 2. 「実験班」と「理論班」とに分かれて班内でその解決策を話し合います。(20分程度)
 3. 「実験班」と「理論班」とでディベート形式で話し合います。
(それぞれのアプローチの仕方、良い点、改善すべき点、コラボ出来る点などを中心に30分程度)
- 議論の演題は当日発表する予定です。

・分科会D

スケジュール

- 14:00-15:10 講義 1 (津田 宏治 先生)
- 15:10-15:20 休憩
- 15:20-16:40 講義 2 (湊 真一 先生) (5分程度の休憩含む)
- 16:40-17:00 パネルディスカッション

議論の形式：パネルディスカッション

事前質問を集め、当該分科会の参加表明していて、この分野に詳しくそうな人を掴まえて(打診して)、パネルディスカッションを行います。

・クロージングセッション

スケジュール

- 10:40-11:15 講義 (若林 恵 先生)
- 11:15-11:25 休憩
- 11:15-12:30 議論

議論について

- ・このセッションでは支部毎に集まって座って頂きます。議論のときには、約10人ずつの班を組んでいただきます（席順は当日までに配布します。）
- ・講義開始前に、みなさんに質問カードを配ります。これはメモ代わりに使っていただいて構いません、講義を聞きながら、気になったことや先生に聞いておきたいことを書き留めてください。
- ・休み時間の間に、それぞれの班で、班員全員の質問カードを集め、班員みんながどのようなことを感じたかに目を通しておいてください。質問カードを元に、その後の議論時間に各班から若林先生に質問することを1, 2個決めておいてください。
- ・議論は、「各班から1つ質問を出していただき若林先生に答えていただく」ことを全部の班で回す、という形式で行います。質問一つに使える時間は5分です。時間は短いですが、より多くの質問と答えを楽しんでいただくためです。
- ・時間通りにいけば、全ての班が2回ずつ質問できるはずです。

※最終日はハンズオンセミナー直後にクロージングセッションがあり、会場の机の並べ替えなど慌ただしいスケジュールになっています。時間厳守や席移動にご協力お願い致します。